

**<三田市民病院と済生会兵庫県病院の  
再編統合による新病院整備事業に係る  
動物調査報告書>**

令和7年5月

<三田市>



# 目 次

第1章 動物.....	1-1
1.1 調査内容及び方法.....	1-1
1.1.1 調査項目.....	1-1
1.1.2 調査方法.....	1-1
1.1.3 調査期間.....	1-2
1.1.4 調査対象地域及び調査範囲等.....	1-2
1.2 調査結果.....	1-6
1.2.1 既存資料整理.....	1-6
1.2.2 現地調査結果.....	1-6
1.3 受託者に関する情報.....	1-8

本書に掲載した地図は、国土地理院 標準地図（地理院タイル）  
(<https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>)、三田市資料を使用したものである。



## 第1章 動物

### 1.1 調査内容及び方法

事業実施区域の動物（両生類）の現況を把握するために現地調査を実施した。  
調査方法等は以下のとおりである。

#### 1.1.1 調査項目

両生類（主に早春季が繁殖期に該当する種）

#### 1.1.2 調査方法

水辺等を中心に調査範囲内を踏査し、サンショウウオ類、カエル類の成体、卵塊、幼生等を確認した。重要な種等を確認した場合は、確認数、確認環境を記録するとともに個体及び環境写真を撮影した。

表 1.1-1 重要な種の選定基準

No.	選定基準	カテゴリー
①	「文化財保護法」(昭和 25 年 5 月 30 日法律第 214 号) 「兵庫県文化財保護条例」 (昭和 39 年 4 月 1 日兵庫県条例第 58 号) 「神戸市文化財の保護及び文化財等を取り巻く文化環境の保全に関する条例」(平成 9 年 3 月 31 日神戸市条例第 50 号) 「三田市文化財保護条例」 (平成 14 年 3 月 29 日三田市条例第 5 号)	特天:特別天然記念物 国天:天然記念物 県天:兵庫県指定天然記念物 市天:神戸市指定天然記念物 三田市指定天然記念物
②	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」 (平成 4 年 6 月 5 日法律第 75 号)	国際:国際希少野生動植物種 国内:国内希少野生動植物種 第一:特定第一種国内希少野生動植物種 第二:特定第二種国内希少野生動植物種 緊急:緊急指定種
③	「神戸市生物多様性の保全に関する条例」 (平成 29 年 10 月 10 日神戸市条例第 7 号)	希少:希少野生動植物種
④	「環境省レッドリスト 2020」(令和 2 年、環境省)	EX:絶滅 EW:野生絶滅 CR:絶滅危惧ⅠA類 EN:絶滅危惧ⅠB類 VU:絶滅危惧Ⅱ類 NT:準絶滅危惧 DD:情報不足 LP:絶滅のおそれのある地域個体群
⑤	「兵庫県版レッドリスト 2017(哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類)」(平成 29 年、兵庫県)	EX:絶滅 A:Aランク B:Bランク C:Cランク 注:要注目 調:要調査 地:地域限定貴重種
⑥	「神戸の希少な野生動植物－神戸版レッドデータ 2020」 (令和 3 年、神戸市)	今:今見られない A:Aランク B:Bランク C:Cランク 調:要調査

表 1.1-2 外来種の選定基準

No.	文献及び法令名	区分
⑦	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」(平成 16 年、法律第 78 号)	特定: 特定外来生物
⑧	我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト[生態系被害防止外来種リスト] (平成 27 年、環境省)	侵入: 侵入予防外来種 定着: その他の定着予防外来種 緊急: 緊急対策外来種 重点: 重点対策外来種 総合: その他の総合対策外来種 産業: 産業管理外来種
⑨	神戸版ブラックリスト 2020	Y: 注意種 Z: 警戒種

### 1.1.3 調査期間

調査時期は、「神戸市環境影響評価マニュアル〔植物・動物・生態系編〕（小型サンショウウオ類の産卵期は 2 月）を参考に主となる調査対象（セトウチサンショウウオ他、早春季に繁殖する両生類）の生態を踏まえ設定した。

調査対象は、一般的には 12 月～4 月頃が繁殖期に該当し、広島大学デジタル博物館HPではセトウチサンショウウオの繁殖ピークは 3 月となっている。

以上を踏まえ、現地調査は、早春季の 2 月及び 3 月に行った。

- ・令和 7 年 2 月 27 日（晴）
- ・令和 7 年 3 月 24 日（晴）

### 1.1.4 調査対象地域及び調査範囲等

事業実施区域及びその周辺とした。

事業実施区域は図 1.1-1、調査対象範囲及び踏査ルートは図 1.1-2 示すとおりである。

※周辺状況の確認については、道路から確認できる範囲にとどめ、立ち入りは行わなかった。



図 1.1-1 事業実施区域

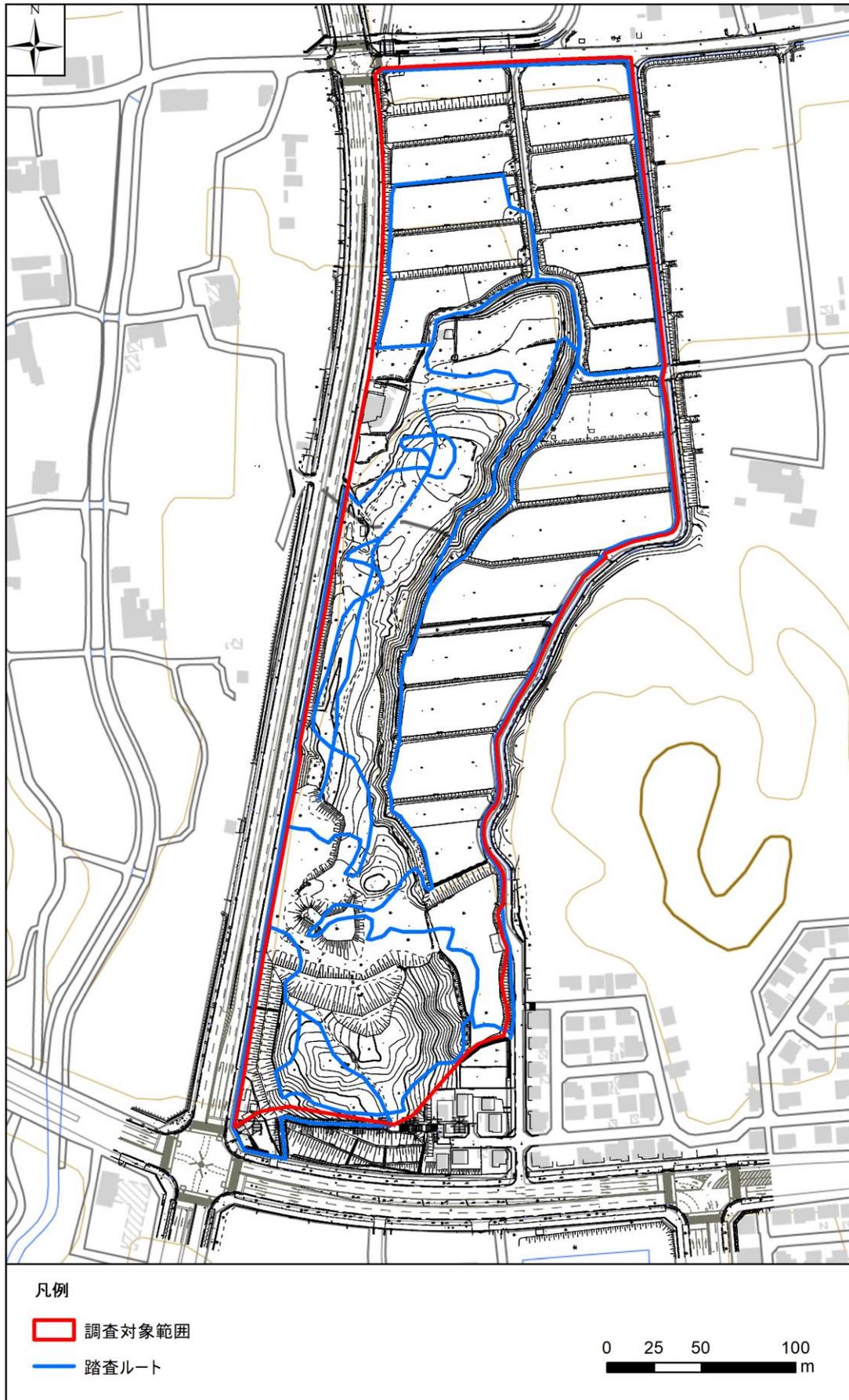


図 1.1-2(1) 調査対象範囲及び踏査ルート図(2月)

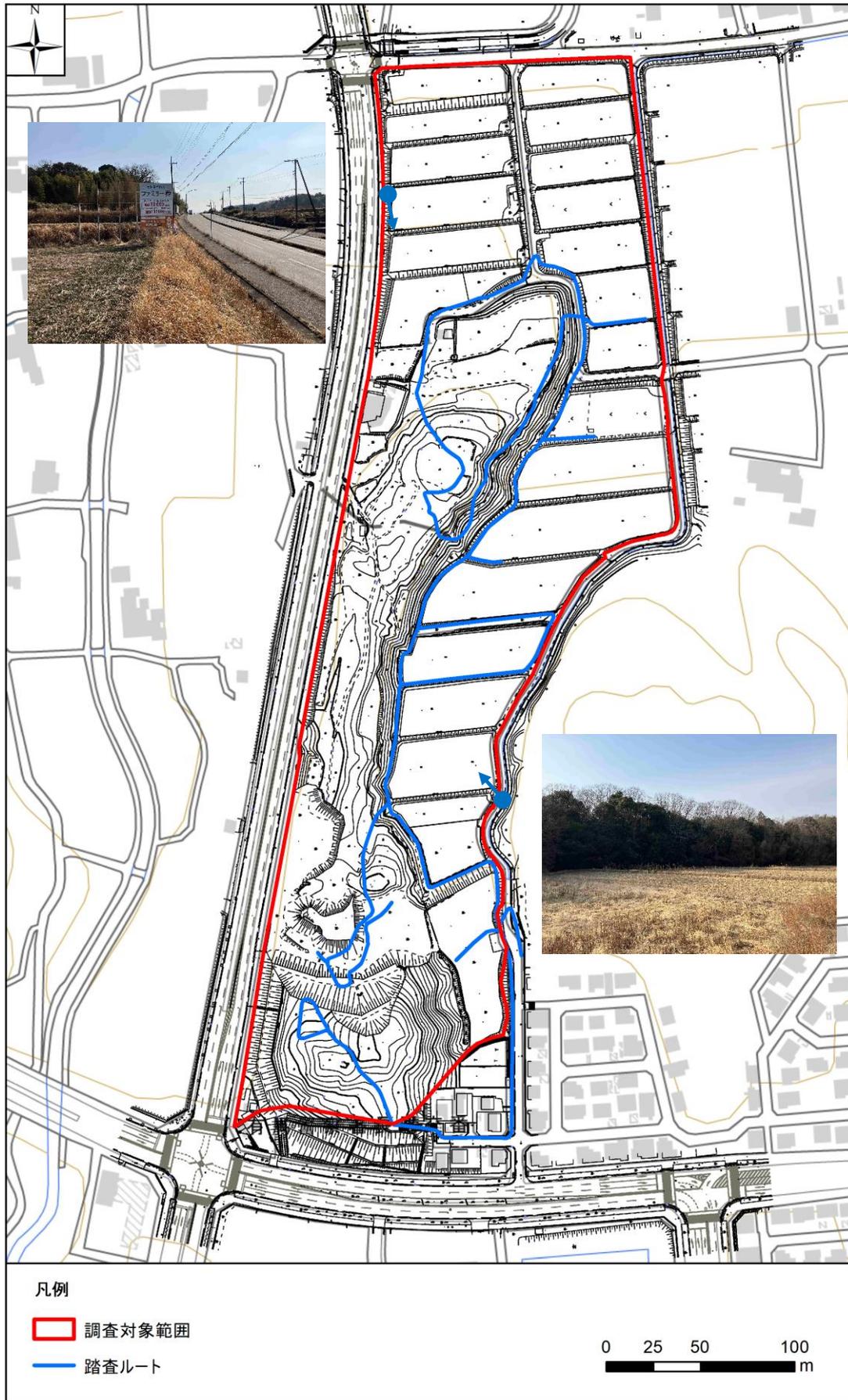


図 1.1-2(2) 調査対象範囲及び踏査ルート図(3月)

## 1.2 調査結果

### 1.2.1 既存資料整理

両生類については、事業実施区域及びその周辺と神戸市全域において、表 1.2-1 に示すとおり 2 目 8 科 17 種の両生類が確認されている。

表 1.2-1 文献により確認された両生類

No.	目名	科名	種名	選定基準									
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
1	有尾目	サンショウウオ科	ヒダサンショウウオ			希少	NT	B	A				
2			セトウチサンショウウオ		第二		VU		B				
3		オオサンショウウオ科	オオサンショウウオ	特天	国際		VU	B	調				
4		イモリ科	アカハライモリ				NT	注	B				
5	無尾目	ヒキガエル科	ニホンヒキガエル					C	C				
6		アマガエル科	ニホンアマガエル										
7		アカガエル科	タゴガエル					C	C				
8			ニホンアカガエル					C	C				
9			ヤマアカガエル						C	調			
10			トノサマガエル				NT						
11			ナゴヤダルマガエル			希少	EN	A	A				
12			ツチガエル						C	B			
13			ウシガエル								特定	重点	Z
14			ヌマガエル科	ヌマガエル									
15		アオガエル科	シュレーゲルアオガエル					C	C				
16			モリアオガエル					B	B				
17			カジカガエル						C	B			
計	2 目	8 科	17 種	1 種	2 種	2 種	6 種	12 種	13 種	1 種	1 種	1 種	

注) 1: 選定基準は表 1.1-1、表 1.1-2 に対応する。

2: 確認種一覧は、「令和 6 年度版 河川水辺の国勢調査のための生物リスト」

(国土交通省 <https://www.nilim.go.jp/lab/fbg/ksnkankyo/mizukokuweb/system/seibutsuList.htm> 2025 年 1 月閲覧) を加工して作成した。

### 1.2.2 現地調査結果

#### (1) 両生類

現地調査は令和 7 年 2 月下旬、3 月下旬に行った。

2 月及び 3 月調査時は、事業実施区域内の水域（主に林縁の水路）を中心に両生類の確認を行ったが、重要な種及び外来種を含め、両生類は確認できなかった。



作業風景（令和7年2月）



作業風景（令和7年3月）



事業実施区域東側林縁の水路（2月）



事業実施区域東側林縁の水路（3月）



事業実施区域東側水田の水たまり（2月）



事業実施区域東側水田の水たまり（3月）

現地の状況写真（令和7年2月、3月）

### 1.3 受託者に関する情報

動物調査については、以下に示す者に委託した。

委託先の名称：日本工営都市空間株式会社 神戸事務所

委託先の住所：神戸市中央区伊藤町 121

代表者の氏名：永野 幸司